学部・学科名	文学部・人文社会学科
ディプロマ・ポリシー	文学部では、カリキュラム・ポリシーに従い履修規程に定められた科目区分毎の卒業必要単位数および専攻別の履修要件をすべて満たし、厳格な成績評価を経ることにより、総計124単位以上を修得した学生に対して卒業判定を行い、学位を授与します。「卒業論文」は必修で、自分でテーマを決め、資料・実地調査を行い、これに基づいた解釈、先行文献との比較を通して、自分なりの結論を導き出します。なお、メディア芸術専攻では「卒業論文」に換えて「卒業制作」を提出することも認めます。「卒業論文」、「卒業制作」のどちらについても、論文審査(「卒業制作」においては付帯論文審査)と口述試験を行うことで、テーマ発掘力、調査力、資料の解釈・分析力、ものごとを自分なりに考え、新たなものを創造し、表現する力、また自分で導き出したものや創造したものを人前で発表する力、質問や批判に答え、他者と対話する力が養われたかを確認します。
カリキュラム・ポリシー	文学部では、広く人文・社会諸学の成果に基づき、理論的かつ批判的にものごとを分析・思考する能力を有し、それぞれの職域において指導的な立場に立って、企画構想、問題解決の実践を行い、国際的教養と視野をもって「世界文化と平和」へ貢献しうる人材の育成をめざしています。その実現のために、以下の方針に沿ってカリキュラムを作成しています。 (1)コミュニケーション能力、情報処理能力、基本的な思考方法や総合的な判断能力を養成するため「外国語」「数理・情報」「自然」「社会」「人文」「総合」「体育」の分野による共通教育科目を設けます。外国語は2年次から所属する専攻によっては言語が指定されます。そのため1年次には英語とそれ以外の外国語(中国語、フランス語、ドイツ語、ロシア語、韓国・朝鮮語から選択)を履修し、2年次の専攻所属後に、第1外国語(8単位)、および第2外国語(6単位)を決定します。 (2)専攻教育科目では、1年次生全員が履修する「人文社会学科総合研究」により文学部6コース15専攻＊の一つ一つの学問の基礎に触れ、文学部全体の学問を見渡し、自分が進む専攻を判断する機会をもちます。それ以外に各コースの導入科目として「入門講義」(3つ選択可)と「入門演習」(2つ選択可)を選択必修科目として設け、関心のある学問に関してさらに深く、各専攻の学問領域に触れる機会が提供されています。 (3)学生は、上記(1)、(2)の導入科目を踏まえ、2年次から6コース15専攻(東アジア文化、哲学、図書館情報学、メディア芸術、現代社会学、行動社会学、心理学、日本史学、世界史学、地理学、日本語日本文学、英語圏文学、現代国際英語、ドイツ語圏文化、フランス語圏文化)＊のいずれかの専攻に所属します。専攻に所属してからは、主要な専門教育科目として、演習などのコース必修科目、専攻必修科目、コース選択科目の枠組みがあり、卒業必要単位数の配分は専攻ごとに異なります。 ＊ 2015年度入学生からは、6コース14専攻(東アジア文化、哲学、図書館情報学、メディア芸術、現代社会学、行動社会学、心理学、日本史学、世界史学、地理学、日本語日本文学、現代国際英語、ドイツ語圏文化、フランス語圏文化)となります。 ＊ 2016年度入学生からは、6コース13専攻(東アジア文化、哲学、図書館情報学、メディア芸術、社会学、心理学、日本史学、世界史学、地理学、日本語日本文学、現代国際英語、ドイツ語圏文化、フランス語圏文化)となります。

履修モデル	コース	現代文化　コース　　図書館情報学　専攻
養成する人材像	記録された知識、情報を扱う専門家としての基礎的な知識と見識を身につけることを目標とします。すなわち、ネット上に曖昧な形で置かれている情報と、精緻に確認検証された知識との違いを理解した上で、伝える(情報流通)、残す(保存)、整理(組織化)、提供(検索)するための基本的技術とその考え方をを身につけます。個人レベルのみでなく、ビジネスの場や組織体における情報の収集組織化提供を状況に即したやり方で マネージする能力とともに、人類の知的遺産のかけがえのなさを理解し、社会において情報制度のあり方に提言していくことのできる人物を育成します。

		1年次				2年次				3年次				4年次				合計単位
		第1セメスター	単位	第2セメスター	単位	第3セメスター	単位	第4セメスター	単位	第5セメスター	単位	第6セメスター	単位	第7セメスター	単位	第8セメスター	単位	
共通教育科目	外国語分野	Reading	1	TOEIC	1	Practical English Ⅰ	1	Practical English Ⅱ	1									8
		Communicative English Ⅰ	1	Communicative English Ⅱ	1	Advanced Reading Ⅰ	1	Advanced Reading Ⅱ	1									
		入門○○語Ⅰ	1	入門○○語Ⅱ	1	応用○○語Ⅰ	1	応用○○語Ⅱ	1									6
		基礎○○語Ⅰ	1	基礎○○語Ⅱ	1													
	数理・情報分野 自然分野 社会分野 人文分野 総合	現代技術と社会, 論理学, 経済学, 芸術論, ネットワーク演習, 社会データ分析入門, 科学技術史, 法学, 言語と文化, マルチメディア表現, 確率入門, 統計学入門, プログラミング, 地理学																28
	体育分野	スポーツ・健康演習	2															2
専門教育科目	学科必修	人文社会学科総合研究	2													卒業論文	4	10
																卒業論文	4	
	学科選択必修	入門講義（現代文化）	2	入門演習（現代文化）	2													4
		入門講義（○○）	2															
	コース必修					現代文化基礎演習	2	現代文化基礎論	2	現代文化演習Ⅰ	2	現代文化演習Ⅱ	2	現代文化演習Ⅲ	2	現代文化演習Ⅳ	2	22
						表現実習	2	哲学概説Ⅱ　など	2	○○哲学講読Ⅰなど	2	○○哲学講読Ⅱなど	2					
						東アジア文化概論 など	2											
	図書館情報学専攻必修					図書館情報サービスA	2	調査検索実習	2	図書館情報サービスB	2	専門情報B　など	2					18
						図書館情報学講読Ⅰ	2	図書館情報学講読Ⅱ	2	情報処理A　など	2							
								図書館情報資源論	2	専門情報A　など	2							
	学科選択必修・コース選択(図書館情報学専攻必修科目を除く)・他コース科目					知的財産権	2	情報政策	2	知識組織法A	2	知識組織法B	2					8
										情報組織化A	2	映画論	2					
										メディア史	2	情報組織化B	2					
自由選択	共通教育科目・専門教育科目	古典言語Ⅰ、古典言語Ⅱ																18以上

卒業要件(卒業必要単位:124単位)

1　共通教育科目は、次の定めるところにより、合計44単位以上を修得しなければならない。

(1)外国語分野　必修外国語として第1外国語8単位、第2外国語6単位、計2ヵ国語14単位

(2)数理・情報2単位、自然・社会・人文分野各4単位を含め、数理・情報、自然、社会、人文分野及び総合全体の中から28単位

(3)体育分野　2単位

2　専門教育科目は、次の定めるところにより、合計62単位以上を修得しなければならない。

(1)学科必修科目10単位

(2)学科選択必修科目4単位

(3)コース必修科目14単位

(4)コース選択科目のうち図書館情報学必修科目18単位

(5)コース選択科目のうち、コース内他専攻必修科目・コース共通選択科目から6単位

(6)学科選択必修科目・コース選択科目・他コース他専攻科目から2単位

3　上記のほかに、共通教育科目及び専門教育科目の中から18単位以上を修得しなければならない。